



NEW

障害者支援施設 ひかり苑が
あ・た・ら・し・く生まれ変わります



社会福祉法人

ひかり苑

私たちの仕事は、専門性に優れ、先進的で質の高い仕事でありたい。

ご利用者、一人一人の想いを丁寧に受け止め、自分らしい生活を全力で支えます。

日々の暮らしが、充実感と幸福感に満たされ、更なる未来へ共に歩めるように。





障害者支援施設 ひかり苑 (入所)

「親亡き後の人生をサポート。」

山口県初の様々な設備を備えた安心の支援施設です。



居室はすべて個室となっており、様々なニーズにお応えできる様に、防音や壁床にクッション処理が施された部屋、防水機能を備えた部屋があります。このような仕様の居室を複合的に備える施設は山口県初となります。

また、照明を工夫することで館内はとても明るくなっており、各洗面所には電解水を設置、安全で清潔な生活を提供、環境面からもサポートしています。



● 障害者支援施設 ひかり苑 / 入所、生活、短期、地域生活支援 (日中一時)

● 通所支援センター ひかり苑 光ヶ丘 ● ワークステーション ひかり苑

■ 障害者支援施設

障害者支援施設では、ご利用者の障害特性・ご利用者の望む生活を理解し、計画に沿って日中活動を支援し、行事等への参加を行います。ご利用者が主体的に、地域と繋がりながら自分らしい生活が実現できるように支援いたします。

光ヶ丘の新建屋には、県内初となる防水処理された居室や、壁や入口ドアに防音処理がされた居室、壁にクッション処理が施された居室を設備し、ご利用者の障害特性や様々なニーズにお応えできるようにしています。また、全居室共有スペースにはクッション性のある床材を採用しています。浴室も一般の大浴槽に加え、車いすに座ったままで入浴ができる特殊浴槽を完備しております。館内の中心に大きな中庭を設置、活動交流スペースにも小中庭を設置することで、採光性に優れた明るい空間となっております。様々なアイデアや工夫を取り入れ、ご利用者の皆様が安全に安心して生活して頂けるような設備環境を整えています。



■ 相談支援センター

子どもの発達が気になる・・・、就学、学校卒業後の生活など不安がある・・・、障害の事や、福祉サービスの事など、よくわからない・・・、等、相談支援センターひかり苑では、様々な相談に応じ、必要な情報の提供、助言、障害福祉サービスの利用援助、関係機関との連携調整などを行うことで、安心した生活が送れるよう、総合的・継続的に相談対応させていただきます。まずは、お気軽にご相談下さい。

※障害者(児)対応

お問い合わせ ☎(0833) 44-7377 (平日/8:30~17:00)

■ 通所支援センター / 生活介護 (9:30~15:30)

旧校舎の広い建屋を利用して日中支援を行います。日中活動の場として、健康維持・増進、創作活動、レクリエーション等の活動メニューを幅広く提供しています。また専門的な活動として、TEACCH、PECS、ミュージックケア、心理リハビリテーションや健康体操などを取り入れることで先進的な満足度の高い支援を目指します。





●相談支援センター ひかり苑 / 一般、特定、障害児、光市障害者総合相談支援事業 ●山口県発達障害者支援センター 東部支所

就労継続支援B型

就労・生産活動・その他の活動の機会の提供や必要なトレーニング等を支援することによって、障害を持つご利用者の皆さんが持つ「自分らしく働きたい」という思いを実現させます。楽しく前向きにサポートしていきます。



山口県発達障害者支援センター 東部支所

発達障害者支援センターは、発達障害児(者)への支援を総合的に行うことを目的とした専門的機関です。発達障害者地域支援マネージャーを配置しています。機能としては関係機関に訪問等を行い、発達障害のある方への支援について、支援者の方と一緒に考え、発達障害児(者)の方が身近な地域で適切な支援を受けながら生活できるように努めます。



ひかり苑の施設では「電解水」で、衛生管理をサポートしています。

洗浄力の「アルカリ性電解水」。除菌力の「酸性電解水」。電解水の二つのチカラが、細菌を除去した真の「清潔」を実現します。

清掃

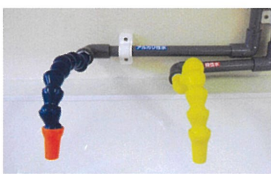
アルカリ性電解水にはタンパク質や油などを分解する性質があり、清掃などに使用できます。

除菌

酸性電解水に含まれる次亜塩素酸の力により、高い除菌効果を発揮します。

消臭

酸性電解水に含まれる次亜塩素酸の殺菌作用で細菌の繁殖を抑え消臭します。



「厨房(食器・床・調理器具など)」、集団活動の場所である「活動ルーム」、「手洗い場・浴場・トイレ」、不特定多数の人が接触する「手すり・ドアノブ」など様々な場所で使用しています。

マイナス(−)の電極側から洗浄力の高いpH約10.5以上のアルカリ性電解水と、プラス(+)の電極側から除菌力の高いpH約3.0〜5.0(有効塩素濃度20〜60mg/kg)の酸性電解水が生成されます。

グループホーム ひかり苑

グループホームの他、通所支援センター（生活介護）、放課後等デイサービスがあり、「通い」の福祉も充実しています。



豊かな自然に囲まれた、静かでゆとりある環境は、春には花を摘み・・・夏には虫の鳴き声を聞き・・・秋には紅葉を見る・・・季節の移ろいを感じながら穏やかな毎日を過ごせます。

またリラックスして過ごせるように各居室は個室となっており、広さも平均で約10帖と十分なスペースを確保しております。

各洗面所には電解水を配管し、衛生管理をサポートしています。



●グループホーム ひかり苑 / 入所、短期 ●通所支援センター ひかり苑 岩狩 ●放課後等デイサービス センター ひかり苑 / 児童

■ グループホーム(日中サービス支援型)

住む・泊まる・日中活動をする場がひとつの建物に併設されており、多様なニーズに対応できるのが、『グループホームひかり苑』の特徴です。職員が24時間365日常駐しており、生活支援だけでなく身体介助や夜間の安否確認等の支援を行うことで、住み慣れた地域で安心して自分らしく生活することを実現します。公認心理師・精神保健福祉士等と連携し、心理・精神科領域からもサポートします。

■ 放課後等デイサービス

就学している障害児について、授業の終了後、又は休業日、長期休暇中に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行います。ひかり苑の放課後等デイサービスは、情緒や表現の発達を助けることを狙いとしながら、生活力向上のための活動や体験を通して、楽しく安心して過ごせる場所と時間を提供し、お子様の成長と保護者様の子育てを応援します。

光市身体障害者デイサービスセンター

あいぱーく光
施設内に立地する
障害者日帰り利用施設



■ 光市身体障害者デイサービスセンター

光市の指定管理者制度で、社会福祉法人ひかり苑が指定を受け、障害者総合支援法に基づく生活介護・地域活動支援センターを事業運営しています。主に身体障害のある方が対象でご利用者の選択により、送迎・食事・入浴・理学療法士、作業療法士による機能回復訓練・創作等の支援を提供しています。ご利用者、ご家族が、お住いの地域で安心し、主体的な生活を送ることができるように、個別に合わせた支援を通して、自立と社会参加を目指し、生きがいと喜びを分かち合える交流の場となるよう、努めています。

●身体障害者デイサービスセンター/生活、地域活動支援



光市総合福祉センター
あいぱーく光
Hikari City General Welfare & Health Center

ひかり苑では「皆様の全ての人生ステージを応援します」を法人理念として、
様々な事業を専門的・先進的に展開しています。
あなたの「こうしたい!やってみたい!」を共に叶えていきたい!それが私たちの支援です。

Q1

就労継続支援A型B型の違いは?

主な違いは、A型=雇用契約を結ぶ、
B型=結ばないです。ひかり苑はB型です。
自身の障がいによって一般企業や事業所に
雇用されることが困難である方が対象です。
給与の代わりに作業工賃となります。
ひかり苑が行う継続支援B型を利用するには
年齢制限はありません。個々に合う
働き方を一緒に考えていきましょう!

Q & A

Q5

ひかり苑を 利用したいけど、 どうすれば良いですか?

まずはお気軽
にお電話ください。
見学も可能です。

Q4

放課後デイは 何歳が対象ですか?

小学校1年生の6歳から
高校生の18歳までが
対象になります。

Q3

ひかり苑の活動は どのようにして 知る事が出来ますか?

フェイスブック、インスタグラム
等のSNS、ホームページから
情報発信しています。

Q2

どんな専門職の方が いますか?

社会福祉士・精神保健福祉士、
介護福祉士、保育士、公認心理師
知的障害者援助専門員等、
様々な資格者が連携して
支援に当たります。

Q6

生活に不安があり、福祉サービスを 利用したいけど、どうしたら良いですか?

福祉サービスの利用に関しては、原則として
担当させて頂く[相談支援専門員]が必要と
なります。最寄りの市町村または、直接、
相談支援事業所をおたずねください。

様々な設備・環境



車椅子のまま入浴できる浴槽



シャワーの付いたトイレ



トイレ完備の静養室



災害時における障害のある
方の避難場所も苑内に整備
してあります。

ひかり苑だからこそ受けられる支援があります。

■ 山口県知事指定 強度行動障害支援者養成研修事業者

山口県より指定を受けて強度行動障害支援者養成研修を実施しています。行動障害のある人のうち、生活環境への著しい不適応行動や、自傷や他害行為など危険を伴う行動を頻回に示す、いわゆる強度行動障害のある人に対して、障害特性に応じて適切な支援を行う職員の人材育成を目的としています。

■ ABC分析コンサルテーションの活用

専門性向上のための組織コンサルテーションを活用しています。このコンサルテーションは応用行動分析(ABA)に基づいた『ABCモデル』という支援の枠組みを用いています。職員が専門性を身につけることで自信を持って支援に臨むことができるようになること、また、そのことにより、ご利用者の学習能力や社会適応能力が増し、生活の質(QOL)が向上することを目指します。

■ 福祉QC活動への参加

課題を選定し、PDCAサイクルの流れに沿った業務改善に取り組み、サービスの改善と標準化を進めます。業務改善におけるご利用者満足度を高めるための創意工夫、積極的な取り組みはOJT(業務を通しての人材育成)への効果にもつながっています。



■ 光市から地域生活支援拠点事業を委託

地域生活支援拠点とは、障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた、居住支援のための機能をもつ場所や体制のことです。居住支援のための主な機能は、相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりの5つを柱としています。障害者の生活を地域全体で支えるサービスです。

先進的な専門的支援

■ PECS

PECSとは「絵カード交換式コミュニケーションシステム」のことで、絵カードを使って自発的な関わりがとれるようにと開発されたトレーニング方法です。具体的な訴えが苦手な方でも、より深い関わりを持てるよう進めていきます。

■ TEACCH

自閉症などのコミュニケーションに課題を抱える方へのケアという教育。「構造化」という、本人が分かりやすく見通しが持てる環境を整えたり、理解しやすい形でのコミュニケーションをとったりする方法での支援を目指します。

■ 心理リハビリテーション

リラクゼーションを取り入れ、資格を持った職員が、人の「心」と「体」は深く関連しているとの考えから、姿勢の歪みや動かし方のクセを良い方向へ変えていく中で安定感や自己コントロール力を得る事を目指した心理療法です。

■ 健康体操

その名の通り、健康づくりのための体操です。体力づくりの3大要素である、持久力・筋力・柔軟性(ストレッチ)の向上を柱に、楽しみながら身体を動かすことができる体操プログラムに構成されています。健康体操が目指すのは「ロコモティブシンドロームの予防」「日常生活でのケガの予防」「ストレスを解消」です。

■ ミュージックケア

音楽の特性の一部を利用した、その人がその人らしく生きるための援助活動です。有資格の職員が音楽の特性を生かして、対象者の心身に快い刺激を与え、対人的な関係の質を向上させ、情緒の回復や安定を図ります。さらに、運動感覚や知的機能の改善を促して、対象者の心身と生活に好ましい変化を与えます。

「あなたに出会えてよかった」



社会福祉法人ひかり苑は、昭和61年に知的障害のある子供さんをお持ちのご両親から、「光市において、この子が生涯において安心して暮らせる環境を」という「親亡き後の」切なる願いを受け、精神薄弱者更生施設を開設。その後、光市からの要請を受け、平成13年に身体障害者デイサービスセンターを立ち上げました。時代の流れと共に、少子高齢化が急速に進み、介護問題等、深刻な社会問題となる中、平成19年に老人短期入所施設を開設、現在は、特別養護老人ホーム・ケアハウス・デイサービスセンター・居宅介護支援事業所等、老人福祉事業を総合的に運営、加えて、地域医療・利用者医療の必要性により平成31年3月1日にひかり医院も合わせ開院いたしました。



社会福祉法人

ひかり苑

理事長 河野 亨
施設長 國澤 宗 厳

☎ (0833) 44-7373 FAX (0833) 44-7355

- グループホーム ひかり苑

☎ (0833) 77-2000 FAX (0833) 77-2043

- 光市身体障害者デイサービスセンター（あいぱーく光内）

(0833) 74-3050 FAX **(0833) 74-3076**

[Home Page](#)

www.hikarien.jp



Facebook

@hikarien.f



Instagram

@hikarien_official